

平成 30 年度 事業報告書

平成 30 年度は、主に以下の事業を展開して参りました。

1. 顕彰事業

医学・医療分野の教育及び地域医療において創造的かつ先駆的諸活動を行い、大きな成果を挙げた実践者又は実践グループを顕彰することを目的に、平成 26 年度より「昭和上條医療賞」を創設し、顕彰事業を開始しました。

この顕彰事業では、全国の医師会、歯科医師会、薬剤師会、看護協会、理学療法士会、作業療法士会、医系大学、昭和大学同窓会等約 720 か所へ募集活動を実施し、11 件の応募がありました。平成 30 年 10 月 15 日開催の選考委員会の厳正な審査を経て、理事会で 3 件を採択しました。

昭和上條医療賞授賞式は、平成 30 年 12 月 17 日に挙行し、受賞者を表彰いたしました。

受賞者及び活動テーマは次のとおりです。

医療人育成部門 なし

地域保健医療貢献部門 3 件

受賞者	所属機関	活動テーマ
かわせ さだお 川瀬 定夫	川瀬医院 院長	消化器病研究会から発信した病診連携そして内視鏡による胃がん検診の構築
認定 NPO 法人 長 崎在宅 Dr. ネット 代表 ふじい たかし 藤井 卓	藤井外科医院 院長	在宅医療の推進と医療・介護・福祉ネットワークの構築
やすかわ けいご 泰川 恵吾	医療法人鳥伝白川会 ドクターゴン診療所 理 事長院長	離島へき地における在宅医療の充実と医療水準の向上

選考委員会委員

氏名	主な現職等
木内 祐二 委員長	昭和大学医学部薬理学講座医科薬理学部門教授
市川 幾恵 委員	昭和大学看護キャリア開発・研究センター長
倉田 知光 委員	昭和大学富士吉田教育部教授
向井 美恵 委員	ムカイ口腔機能研究所所長
村岡 功 委員	学校法人早稲田大学理事・ 早稲田大学スポーツ科学学術院教授

2. 学会等助成金事業

医学・医療に関する学会等の活動を支援するために、平成26年度より新たに学会等を助成するための事業を開始しました。

この助成金事業には、前期7件、後期2件の応募があり、平成30年6月7日及び10月22日開催の選考委員会の厳正な審査を経て、理事会で7件を採択し所定の額を助成しました。

前期採択 5件

第89回 日本衛生学会学術集会 名古屋大学大学院医学系研究科・環境労働衛生学 加藤 昌志
第28回日本循環薬理学会学術集会 東邦大学医学部薬理学講座 杉山 篤
第57回日本臨床細胞学会秋期大会 東海大学医学部基盤診療学系病理診断学 中村 直哉
日本中毒学会東日本地方会 順天堂大学医学部附属練馬病院 救急・集中治療科 杉田 学
フィンランドで開発されたエビデンスに基づく精神疾患を有する親と子ども・家族への予防的介入プログラム 東京医科大学医学部看護学科 上野 里絵

後期採択 2件

第6回国際亜鉛生物学会学術集会 徳島文理大学 薬学部薬学科病態分子薬理学研究室 深田 俊幸
日本エンドオブライフケア学会 第3回学術集会 国立研究開発法人 国立長寿医療研究センター 緩和ケア診療部 在宅医療・地域連携診療部 西川 満則

3. 会議の開催

理事会、常務理事会、評議員会等を次のとおり開催しました。

開催日		会議名
平成30年	4月 23日	常務理事会
	5月 8日	第23回理事会
	5月 31日	定時評議員会
	6月 25日	常務理事会
	6月 29日	みなし決議に関する第24回理事会
	8月 6日	常務理事会
	9月 10日	常務理事会
	10月 22日	常務理事会
	10月 30日	みなし決議に関する第25回理事会
	11月 12日	常務理事会
	11月 14日	みなし決議に関する臨時評議員会
	12月 10日	常務理事会
平成31年	1月 17日	常務理事会
	1月 31日	第26回理事会
	2月 25日	常務理事会
	3月 18日	常務理事会

4. その他

(1) 寄付金収入

平成 30 年度の寄付金収入は 8,107,000 円でした。

学校法人昭和大学 8,000,000 円

一 般 107,000 円

(2) 広報活動

ホームページ等により引き続き、当公益財団の事業を広く発信しました。

平成30年度事業報告 附属明細書

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、記載を省略しております。

公益財団法人昭和大学医学・医療振興財団